

可児市公共施設の温室効果ガス排出量の公表

2021年度の可児市公共施設における温室効果ガスの排出量は、6,229,550kg-CO₂となり、基準年度(2013年度)から15.1%の削減となりました。

前年度と比較し20%以上CO₂排出量が減少している排出源は、LPG-42.0%(55,295kg-CO₂減少)、灯油-26.9%(181,703kg-CO₂減少)、A重油-97.0%(76,994kg-CO₂)減少です。要因として、可児市老人デイサービスセンター廃止によるLPG、A重油、灯油の使用が減少したことが考えられます。また、全体の排出量が前年度と比べ937,353kg-CO₂増加しましたが、要因として、文化創造センターの大規模改修工事が完了し通常開館したことで、電気使用量が大幅に増加したことが考えられます。

用途	排出源	2013年度 CO ₂ 排出量	2021年度 CO ₂ 排出量	2021年度 2013年度比増減(増減率)
施設	電気	6,215,693 kg-CO ₂	5,381,352 kg-CO ₂	▲ 1,109,462 kg-CO ₂ (▲15.1%)
	LPG	131,590 kg-CO ₂	76,295 kg-CO ₂	▲ 55,295 kg-CO ₂ (▲42.0%)
	都市ガス	114,138 kg-CO ₂	147,602 kg-CO ₂	33,464 kg-CO ₂ (29.3%)
	灯油	675,012 kg-CO ₂	493,309 kg-CO ₂	▲ 181,703 kg-CO ₂ (▲26.9%)
	A重油	79,376 kg-CO ₂	2,382 kg-CO ₂	▲ 76,994 kg-CO ₂ (▲97.0%)
公用車	ガソリン	109,875 kg-CO ₂	110,934 kg-CO ₂	1,059 kg-CO ₂ (1.0%)
	軽油	13,328 kg-CO ₂	17,676 kg-CO ₂	4,348 kg-CO ₂ (32.6%)
	LPG	1,613 kg-CO ₂	-kg-CO ₂	▲ 1,613 kg-CO ₂ (皆減)
合計		7,339,013 kg-CO ₂	6,229,550 kg-CO ₂	▲1,109,462 kg-CO ₂ (▲15.1%)

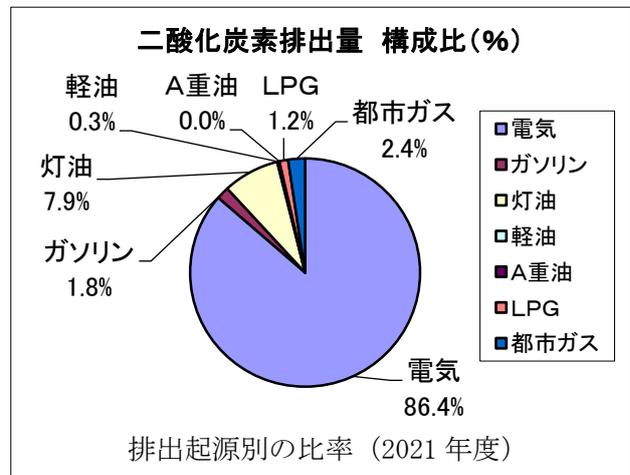
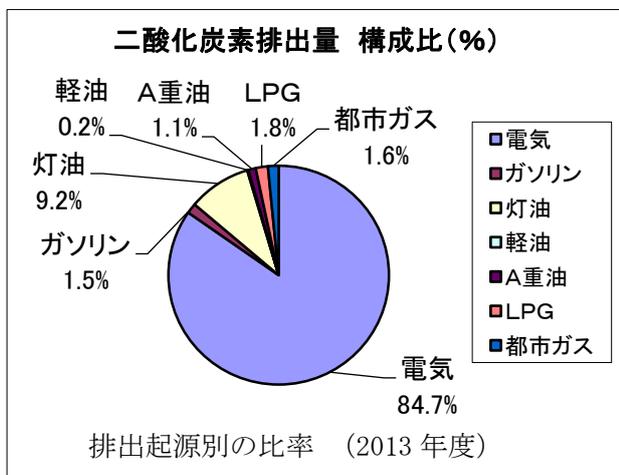


図1 排出起源別の温室効果ガス排出量及び比率



図2 年度別温室効果ガス排出量